

山行報告

■六甲・大師道から修法ヶ原

- 日 程：2月23日(月・祝)
- 参加者：L砂川 SL野村 SL春本 池田 大谷 岡田(郁) 岡田(淳) 尾越 小野 兼本 河合 木村 田中(重) 田羅間 西川 林 松本 安田 山下 吉村
- 行動記録：JR 元町駅西口 9:55 発～諏訪山公園(10:45 着)10:50 発～稲荷神社(11:05 着)～猩々池(11:45 着)11:50 発～大龍寺(12:15 着)＜昼食＞12:50 発～桜茶屋(市ヶ原)(13:19 着)～布引貯水池(13:40 着)～新神戸駅(14:30 着)

◆見どころたくさん山行

岡田(郁)

JR 元町西口で待ち合わせをしていざ六甲山へ！しばらく町の中を歩きました。さすが山の町神戸ずっと坂でした。

諏訪神社の鳥居をくぐると修行のような急な坂の参道がまっていました。大きな狐が出迎えてくれ途中に赤い綺麗な鳥居がありました。

春のような暖かさなので神社で衣服調整をしました。前に先輩からすぐに脱げれるように何枚か重ね着がいいよと教えてもらっていたのでスムーズに衣服調整ができました。

神社でストレッチをしてこれからは道が狭いので1列で登って行きます。予定にはなかったのですが展望台に寄ることになりました。晴れていたら神戸を一望することが出来ると思ったのですがあいにく曇り？黄砂？花粉？で曇って残念。

でも横に素敵なレストランがありました。是非晴れの日に来てみたいです。

山の中は涼しくて道を進んでいくと鳥の声も聞こえてきます。

横がすぐ崖のようなところを歩いていると前から歩いてくる人もいて怖かったです。結構奥の方まで民家がありデッキでおしゃれな紅茶(神戸なので)なんて飲んだら癒されるだろうな。誰か山遊会の方別荘買わないかな？こんな所でオシャレな紅茶飲んでみたいな・・・

今年は雨も降らないので道もカラカラ、川の水も少ししかありません。魚は大丈夫かな？

自然豊かな雰囲気が高く評価されている大龍寺、弘法大師空海が2度参拝したことに由来すると伝わる再度山に位置した立派なお寺です。特に最後の階段がきつい！

お寺で昼食をとりました。ベンチもあり日陰で風も吹き気持ちよかったですどっちかと言うとさむいぐらいかな？





みんなで記念写真を撮り下山していきます。

神社からの下山はアスファルトが多く比較的楽に降りれました。途中池のところでバーベキューをされているファミリーがいてこんな所でバーベキュー？火の始末はしっかりして帰ってね。

歩いていると大きな美しい布引貯水池があります。山々に囲まれて癒される貯水池です。もう少し歩くと布引の滝に出ました。とても美しい透明な水で景色も良い滝なのですが雨が降ってないので水の量が少し寂しい。

登山は終了いよいよ ZAKOBA へ GO !

皆んなで乾杯！お疲れ様！ワイワイ話をして楽しい時間はあっという間に終わってしまいました。

今日はとても登山も食事も楽しかったです。

計画して下さった会長段取りをして下さった皆さんありがとうございました。

◆歴史ある大師道を歩く

春本

幾度となく訪れた六甲でしたが、この大師道は初めてかもしれない。

元町駅 9:50 集合 10 時ごろスタート、諏訪神社までは長引く列に気をとられたが相樂園やのじぎく会館と訪れた覚えのある処を過ぎ、諏訪山展望台の眺望が神戸の全景を映し出す。

この先の大師道は歴史が古く、弘法大師が命がけで遣唐使へ行く前後に訪れたので再び山と名付けられたそうな、古刹大龍寺までがゴールです。

再度山頂に合わせたヤマレコは山頂まで到達せず、しきりにルート案内をしています。

山道ルートでありながら茶屋や車道と交差するという処で、ここの地下は新幹線や山麓バイパス通り抜けている場所でもある。

昼休憩は猩々池の手前の真新しいあずま屋かと思いきや、大龍寺の休憩所（おみくじ販売所）の中で摂ることにした。ストーブ・扇風機まであり、やかんのお湯までもあり。

すぐさまの帰りのルートは、全縦走路を經由して市ヶ原へ出て湯水の布滝を観て新神戸までコースですがすんなりとはいかないもので、足にきたメンバーがありでした。

さらに危険なことは駅構内でも、、エスカレーターで振り向くと横をすり抜ける人にザックが接触したり、ホームと電車の段差でつまずいたりのを気を抜けない。

緊張感はなにも山道だけでは維持しなくて、公共交通の混雑時は気を付けたい。



ぼんだがもり

■ 蟠蛇森770m(龍馬脱藩の道と雪割桜)と西山組(バイカオウレン自生地)

- 日 程：2月26日(水)～27日(金)
- 参加者：L中村 SL安田 泉 笹木 春本 村上
- 行動記録：

(26日)：川の内登山口 12:45 発～朽木峠(13:20 着)～蟠蛇森山頂(14:15 着)14:30 発～桑田山神社(16:15 着)


(27日)：ふれあいセンター9:10 発～バイカオウレン群生地(9:00 着)散策 9:40 発～清宝山山頂(10:45 着)～ふれあいセンター(12:10 着)

◆南国土佐の山に登り野の花々に早春を想う

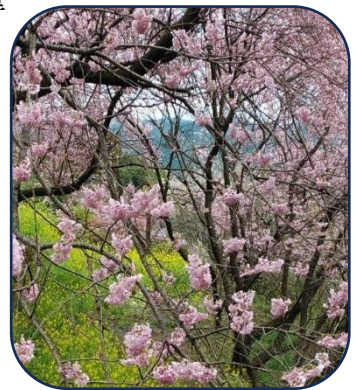
泉



前日の凄い雨、久しぶりの恵みの雨ではあるが山行の前日に降るなんて！でも当日の高知の予報は晴れマーク。期待して姫路駅集合でレンタカーを利用しHさんの運転で出発。途中讃岐に立ち寄り、うどんを食べて満腹です。太平洋側に近付くにつれ空模様が怪しくなる。須崎市の川の内登山口到着、予報に反し霧雨。雨具を着て出発、あちこちに坂本龍馬脱藩の道を示す看板がある。“1862年3月24日沢村惣之丞と共に高知を出発・葉山街道・朽木峠越えて

脱藩する際に駆け抜けた道”と資料にある。登り始め暫らくすると雨もやみ雨具を脱ぎ進む急登もあり上りが続く。朽木峠に着くと関所を模した門があり、その手前を左に進み津野町へと入り 769m の山頂を目指す。登山道は白い霧に包まれ幻想的で静かで鳥の鳴き声が時折きこえるだけ。頂上近くに凄い高い見晴台が現れたが、景色が望めないのは明らかで誰も登ろうとはしない。一瞬霧が流れ晴れ間に須崎湾が見えるらしい。私が駆け付けた時には霧の中で残念。少し進むと蟠蛇森山頂の下札があり集合写真をパチリ。あとは下るのみ、雨上がりの木の根っこが滑るので用心しながら下って行く。人家に近付いてくると雪割桜の桃色の花が山裾に帯のように広がっていて手前の菜の花の黄色と斜面の文旦ミカンの木の緑そして桃色の雪割桜  美しい眺めです。文旦の無人販売所があり、一袋百円に惹かれ重い袋を下げて桑田山神社の駐車場へ下る。途中さくらを眺めつつ心はホッカリ、登山口に置いてきたレンタカーを回収しにリーダーとドライバーさんがタクシーで移動している間ゆっくり雪割桜を下から眺めて休憩させていただきました。「今が満開の見ごろで良い時に来られたね」と地元の人に言ってもらい大満足。迎えに戻って来てくれた車に乗せてもらい仁淀川の側に建つ宿へと入り天然温泉に入り、サッパリして夕食を楽しみました。二日目は朝食を済ませバイカオウレンの自生地と苔庭を通り抜け先の清宝山に登ります。バイカオウレンは小さい白い花に黄色の王冠

のような花卉が立ち開き、気品あり緑の苔と一緒に群生しています。朝ドラの中で牧野博士の母上がお好きな花とされていましたね。群生地を抜け山道に出て車がギリギリ通るような山道を清宝山に向かいました。山頂は 357.2m でしたが、山の道がなくダラダラと車道を歩行距離は



朝ドラの中で牧野博士の母上がお好きな花とされていましたね。群生地を抜け山道に出て車がギリギリ通るような山道を清宝山に向かいました。山頂は 357.2m でしたが、山の道がなくダラダラと車道を歩行距離は

長く思えた。頂上で写真を撮り下山。12時前には美味しい昼食にありつけました。午後からは雨が降り始めましたが予定通り、にこ淵に向けて行きました。川の上流までかなり車を走らせ滝のすぐ近くまで連れて行ってもらったお陰で、小雨ながら濃い紺色の滝つぼと下流に流れ出す岩の所の透明な清流は気持ちが清らかになりました。ドライバーさんのお陰でこんな遠い山奥まで来られて感謝です。一路姫路に向けてもうひと頑張り運転をお願いして予定より早く帰り着きました。運転お疲れさまでした、リーダーさん素晴らしい企画をありがとうございました。



旧会員投稿

寒い日が続いています。

昨日は会報「高御位第 298 号」ありがとうございました。

皆様、お元気で変わりない様子をうれしく拝見させていただきました。

”巻頭言” 変わりない一年を！ 上田さん お元気なんですね！

嬉しいです。そして懐かしい！ “できることなら” 会いたい！”（笑）

読ませていただく一言一言が私の心にひびきます。

前日と変わらない一日を送ることのできる幸せが本当に一番です。

尾内さん 大谷さん 藤原さん（女性） 河合さんもまだまだ現役！

素晴らしいです。

会報で皆様の活躍ぶりを拝見するのが本当に楽しみです。

ありがとうございました。

私 もともと歩くことや歴史が好きなことから

高砂図書館講座ゼミに参加するようになってから3年が過ぎました。

高砂町を歩くことからはじめ 大塩 曾根、米田 宝殿 竜山 伊保町 荒井町を歩きました。

この高砂市にいろんな町があり 歴史があり を知ることが今の私の楽しみになっています。元気で歩ける限りはこの楽しみを大事にしていこうと思っています。

奥様 しばらくお会いしていませんが・・・御変わりありませんか？

まだまだ寒い日が続きます。どうぞ、お元気にお過ごしください。よろしく。

かねしま

2026, 1, 31 PM8:00